

九州大学（前期）【世界史】解答例

〔1〕

1から3世紀頃、インド洋の西ではローマ帝国のギリシア人商人が紅海を通り、季節風を利用してサータヴァーハナ朝と交易した。東では扶南などにより通商路がマレー半島を横断し中国へ接続した。4から6世紀頃、東でも季節風が利用されるようになりインド系商人が東南アジアに進出し、インド化が促された。7から9世紀頃には西アジアからムスリム商人がダウ船で進出し始めた。東ではマラッカ海峡ルートが主流化し、シュリーヴィジャヤが栄えた。10から12世紀頃、エジプトのイスラーム王朝の後援を受けたカーリミー商人が活躍し、東アフリカではイスラームの影響でスワヒリ文化が形成された。東では宋からの中国商人がジャンク船で進出した。チョーラ朝は交易の掌握を狙い三仏齊へ遠征した。13から14世紀にはユーラシアをモンゴル帝国が席卷し、交易が促されて、東南アジアでマジャパヒト王国が栄えた。14世紀後半に中国商人は海禁で撤退した。15世紀には鄭和遠征の基地として交易の中心となったマラッカ王国がイスラームに改宗し、東南アジア島嶼部がイスラーム化した。ヴァスコ＝ダ＝ガマのカリカット到達以降、ポルトガルが進出しマラッカなどを占領して交易の独占を図ったが、ムスリム商人がスンダ海峡ルートを拓いて対抗し失敗した。イギリスやオランダなども17世紀初めまでに参入し、イギリス東インド会社はアンボイナ事件で東南アジアから退くとインド進出に注力するようになった。

〔2〕

問1

(1) アウグスティヌス (2) マニ教

問2 ③

問3

(1)

教皇レオ10世はサン＝ピエトロ大聖堂の改築費用を賄うために贖宥状を販売した。カトリック教会は贖宥状の購入で自身や縁者の罪の償いが軽減され救済されると宣伝し、教理上は善行の一つである寄進であるとみなした。

(2) カルヴァン (3) ピューリタン

問4 ④

問5

(1) 義和団 (2) 扶清滅洋

問6

(1) 劉邦 (2) 紀伝体

問7

(1) 大韓帝国

(2)

戦争のための負担が大きかったが、賠償金を得られなかった点。

2025 九州大学（前期） 世界史 解答例

〔3〕

問1 A 十二イマーム B シャー C パフレヴィー

問2 ウイグル

問3 (1) リューリク (2) ②

問4 漢人

問5 (1) スカルノ (2) 大コロンビア共和国 (3) アイヌ

問6 ③⑤②

問7 (1) アッティラ (2) 匈奴

問8 ヘレネス

問9 シェイエス